

学 部

1 育成する技術者像

建築学科では、豊かな生活と持続的社會を支えるうえで欠かすことのできない、自然環境と調和し、安全、安心で快適な建築及び諸環境を創造する技術者、すなわち、信頼性の高い技術に関する知識や優れたデザイン能力を有する専門職業人の育成を行います。

2 学習・教育到達目標

これを実現するために、建築学科では、次のような学習・教育到達目標を掲げ、体系的な教育と研究の機会を提供し、人材の育成をはかります。

(A) 社会性と幅広い視野

地域及び地球的視点に立ち、人類の文化、社会や自然の多様性に対する視野を広げる。また、建築からはじまり、まちづくりや地球環境に至る幅広い視野の重要性を知る。

(B) 倫理感と構想力

建築設計者及び建築技術者としての責任と役割を知り、工学の基礎となる数学や自然科学に基づいた明確な倫理感と豊かな構想力の基礎を身につける。

(C) 技術力とデザイン力

工学基礎・専門知識を活用し、与えられた制約条件のもとで、問題を設定して解決するための、技術力とデザイン力の基礎を身につける。

(D) 建築の専門知識(総合力・専門力)

建築に関する総合的な知識を身につけ、基礎的な技術・技法を理解する。

(E) 建築の専門知識を応用する能力(創造力)

建築技術に関する専門知識と、それを自ら応用する力を身につける。

(F) コミュニケーション能力とコーディネート能力(対話力と調整力)

多くの人々との関わりを持ちながら建築・都市空間を創り上げていくためのコミュニケーション能力とコーディネート能力の基礎を身につける。

(G) 国際力

グローバルな視点の重要性を知り、国際的な視野を身につける。

大学院 (博士前期課程)

建築学科及び建築・都市学専攻^(*)では、持続的な人間生活と社会活動を支えるうえで欠かすことのできない、自然環境と調和し、安全、安心で快適な建築及び諸環境を創造する技術者、すなわち、信頼性の高い技術に関する知識や優れたデザイン能力を有し、建築学全般に対応する柔軟な発想と特定分野における専門性を有する国際性豊かな高度専門職業人の育成を行う。

これを実現するために、建築・都市学専攻^(*)では、次のような学習・教育到達目標を掲げ、体系的な教育と研究の機会を提供し、人材の育成をはかる。

(H) 社会性と幅広い視野

地域及び地球的視点に立ち、人類の文化、社会や自然の多様性、並びに建築からはじまり、まちづくりや地球環境に至る幅広い視野をもち、これらを専門分野において活かす能力を身につける。

(I) 倫理感と構想力

建築設計者及び建築技術者としての責任と役割を理解し、工学の基礎となる数学や自然科学に基づいた明確な倫理感と豊かな構想力をもち、これらを自ら活用する能力を研鑽する。

(J) 技術力とデザイン力

工学基礎・専門知識を活用し、与えられた制約条件のもとで、自身で問題を設定して解決するための、高度な技術力とデザイン力をもち、それを実践する能力を研鑽する。

(K) 建築の専門知識(総合力・専門力)

建築に関する、専門的な知識と技術・技法を兼ね備え、かつ創造的な提案をするために自ら活用する能力を研鑽する。

(L) 建築の専門知識を応用する能力(創造力)

特定領域の高度な専門知識を適用し、未知の問題へ応用することができる実践的な能力を身につける。

(M) コミュニケーション能力とコーディネート能力(対話力と調整力)

多くの人々との関わりを持ちながら建築・都市空間を創り上げていくための高度で専門的なコミュニケーション能力とコーディネート能力を研鑽する。

(N) 国際力

グローバルな視点とローカルな視点をあわせ持ち、国際的に通用する実践的な能力を身につける。

*：建築・都市学専攻(建築学系及び国際建築都市デザイン系)を対象とする。